

**エルゴノミクスキーボード(日本語配列)
取扱説明書**



この度は、エルゴノミクスキーボード「400-SKB063」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、USB仕様Ver.1.1、USB HIDクラスVer.1.1に準拠したキーボードです。本製品は、OSにWindowsをインストールし、USBポートを持つDOS/Vパソコンでお使いいただけます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いただくための注意事項を記載しています。ご使用前のによくご覧下さい。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

- 本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- 本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本書の内容については予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なる場合があります。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①キーボード 1台
- ②レシーバー(受信機) 1台
- ③単四乾電池(テスト用) 2本
- ④取扱説明書(本書) 1部
- ⑤保証書 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(400-SKB063)と上記の番号(①～⑤)と名称(レシーバーなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

△ 取扱い上のご注意

- 航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるため使用しないでください。
- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する恐れがあります。万が一煙が出たり変なにおいが出た場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷がなっている時に、本製品に触れないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
 - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品に触らないでください。
 - ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したエラーやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
 - ▲定期的バックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが発生しても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られており、日本国外の規格等には準拠しておりません。

本製品を使用する際の注意

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。
2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

安全にご使用いただくために

- 製品を分解したり、改造しないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまますら操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

快適な使用方法

- 手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にします。
- 手はキーボード上で肘に対して90°以上にします。
- 肩に力を入れたり、肩をすくめず、余分な力を入れないようにします。
- 15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
- 腕や肘を休めるため、手置き台(リストレスト)や肘付椅子の併用をお奨めします。
- 画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
- 怒りより少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルターを装着することをお奨めします。

1.ハードウェア仕様

<キーボード仕様>

キー/キー表示	109キー 日本語109A配列
キー方式	メンブレン
キーストローク・動作力	4mm・55g
連続動作時間	160時間 ※単四アルカリ乾電池使用時
消費電流	100mA以下
サイズ・重量	W521×D236×H38mm・844g

<レシーバー仕様>

ワイヤレス方式	RF2.4GHz
受信距離	最大約10m ※使用環境によって異なります。

※2.4GHzはBluetoothや無線LANと同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

インターフェース	USB HID 1.1準拠
コネクタ	USB(Aタイプコネクタ)
サイズ	W18×D14×H6mm
重量	約2g

<対応機種・OS>

対応機種	Windows搭載(DOS/V)パソコン
対応OS	Windows10・8.1・8・7

付属品	取扱説明書、単四乾電池2本(テスト用)、取扱説明書(本書) ※付属の電池はテスト用です。
-----	---

<タッチパッド仕様>

ボタン	2ボタン
分解能	125dpi

2.特長

- エルゴノミクスキーボードに、タッチパッド機能を内蔵したキーボードです。スプリットキー配列とゆるやかに傾斜したスロープフォルム設計で、自然なリラックスした姿勢で使えます。



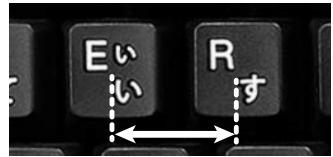
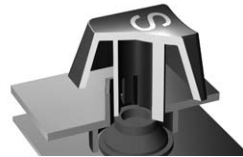
- 手前にタッチパッドを配置し、キー入力を行いながらカーソル操作ができるので、手の移動を最小限に抑えることができます。

- 手首の負担を軽減できる大きめリストレスト付きで、長時間のキー入力も快適に行えます。



- メンブレンとは思えない、深くてしっかりとした極上の押し心地を実現しています。

- 入力しやすい標準的な19mmピッチのキートップを採用しています。



- USB接続でキーボードとタッチパッドが両方使えます。

△ 注意

※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割付けられている特殊機能(前面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)はこのキーボードからは操作できません。
※Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定、SCSIポートなど)の設定はできない場合があります。(パソコン本体に依存します)
※パソコンの機種-BIOSによっては、サスペンドモード(スリープモード、スタンバイモード)後にUSBキーボードを認識しない場合があります。この時は接続しているUSBコネクタを一度引き抜いてからもう一度接続し直してください。
※本製品は日本語Windowsのみサポートしております。日本語以外のWindowsでご使用になる場合、キー配列が異なります。
※記載されている名称・製品名は、各社の商標または登録商標です。

機能説明

ホーム	ブラウザのホーム画面を開きます。
戻る	1つ前のページに戻ります。
進む	1つ次のページに進みます。
更新	ページを更新します。
検索	検索画面を起動します。
お気に入り	お気に入り追加します。
再生/一時停止	音楽を再生します。 再生中に押すと一時停止します。
停止	再生中に押すと停止します。
曲送り	音楽を再生中に押すと前の曲に飛びます。
曲送り	音楽などを再生中に押すと次の曲に飛びます。
音量を下げる	押すと音量を下げます。
音量を上げる	押すと音量を上げます。
消音	音を消します。

ACPIキー	※ご使用のPC及びOSがACPI機能に対応している必要があります。
スリープ	スリープモードに入ります。
ウェイクアップ	スリープモードから復帰します。
電源	電源のON-OFFを切り替えます。
電車	電車ソフトを起動します。
コンピューター	PCのエクスプローラーを開きます。
メディアプレイヤー	標準のメディアプレイヤーを起動します。
メール	標準のメールソフトを起動します。

LED	
Numlock	Numlockがオンの時点灯します。
Capslock	Capslockがオンの時点灯します。
電池残量	電池残量が少なくなると赤色のLEDが点滅します。



左クリックボタン
右クリックボタン
指で上下になぞることでマウスホイールの操作ができます。
タッチパッド
指でなぞることでマウスポインタの操作ができます。

電池残量LEDについて



電池残量LED

電池挿入方法



電源ON-OFFボタン

電池ケース

3. キーボードのセットアップ



Windows 10・8.1・8・7パソコン使用時に、キーボードを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 10・8.1・8・7のパソコンで、キーボードを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバーのインストール中、Windowsが最新ドライバーを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に右記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定に関係なく表示されます)ウィンドウをクリックすると、ドライバーのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2]Windowsのドライバーインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

①<Windows 7の場合>

(変更後は元に戻されることをおすすめします)
・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



①<Windows 10・8.1の場合> (変更後は元に戻されることをおすすめします)

・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。
・「コントロールパネル」を選択します。
・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



<各OS共通>

- ②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。
- ③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。
- ④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。

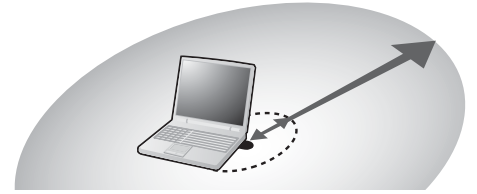


[3]Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバーインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウを参照）「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



4. 受信距離



5. ハードウェア環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。より適切に、より速く対応させていただく為には、お客様のパソコン利用環境を把握する必要があります。ぜひご協力ください。

パソコン機種 メーカー名 ()
型番 ()
C P U ()
O S ()
同時に使用している周辺機器 ()

接続概略図



故障・不具合の頻度 いつも・時々
(例:3日間に1回)

故障・不具合の現象
(例:特定の「A」キーの入力ができない)

故障・不具合の発生条件 いつも・この条件のとき
(例:特定のアプリケーション「○○○」を使用した時)